



昭和34年4月18日制定

あさひ

学校便り 6月号

平成28年5月31日

横浜市立旭小学校

「初めて」を「自信」に変えられるように

副校長 保科 桂子

東門の前にあるタイサンボクが大きな白い花を咲かせました。「泰山木」「大山木」という漢字を書く通り、優雅で泰然とした花です。木の高いところに咲くので、視線を上げた先、あるいは遠くから見渡した時に「咲いている」と見つけることができるのでしょうか。目先ばかりにとらわれて日々あわただしく過ごしていたことを思い返し、視野を広くもつことの大切さに気付かされます。

本年度4月より、旭小学校の副校長として着任いたしました保科です。新しい学校、新しい仕事、新しい子どもたちと保護者様…と、新鮮な気持ちで日々過ごしています。不慣れなためご迷惑をおかけしていることと思いますが、旭小学校のため、子どもたちのため、尽力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

5月は、家庭訪問や新体力テストと、子どもたちについて理解を深めるための行事が続きました。また、創立115周年を記念して航空写真を撮影しました。毎年の行事ではありません。初めての経験となったお子さんも多かったでしょう。この記念すべき年に旭小学校にいたことで、心と記憶に残る経験ができました。

4年生は、19日(木)20日(金)と野島体験学習に出かけました。4年生にとっては、初の宿泊を伴う学習です。今年度は4年生の宿泊学習では初めての取組として、グループごとに学校を出発してバスや電車を乗り継いで海の公園まで行きました。子どもたちの活動を安全に行うために、4月の校外学習で路線バスに乗って移動する経験をしたり、担任が写真付きの手順書を用意したり、子どもたちの途中の安全を確認するチェックポイントを作ったり、緊急の時の連絡手段を考えたり、可能な手立てを講じてきました。緊張感をもちながら、マナーを守って、海の公園に到着しました。「がんばった」「みんなと協力してできた」ととても誇らしげな表情が印象的でした。少し難しいことに挑戦するという経験を通して、子どもたち一人ひとりの中に、自信を育てていくことの大切さを感じました。

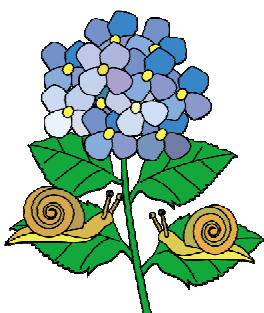
それに続いての海の公園での「ビーチフラッグ」や「砂浜ドッジボール」などでのレクリエーション、実行委員を中心に学年のみんなで盛り上げた「キャンドルファイヤー」、2日目は、金沢動物園でハト・ヤギ・ヘビを触り、理科の「骨と筋肉」についての学習を深めることもできました。

体験学習の中の合間にある集いや式の子どものあひさつの中で、「この体験を5年の御殿場や6年の妙高に生かしていきたい。」という内容を多くのお子さんが述べていました。1日目は「できるかな」「大丈夫かな」と不安でいっぱいだっただろうに、「できた」「がんばった」という体験が自信になり、次につなげたいと思えるなんて、子どもの成長ってすごいなあと感じています。

また、野島の体験学習で感心したことは、名前のない落し物が本当に少なかったことです。元気に2日間を過ごすことができたのも、ご家庭での日ごろからの体調管理のたまものだと思います。おうちの方のご協力を実感しています。ありがとうございます。

6月3日から6年生の妙高長期宿泊体験修学旅行、6月21日から5年生の御殿場体験学習と続きます。初めて取り組むプログラムもあります。安全には十分配慮し、計画を考えながら、子どもたちの自信をはぐくめる活動を行ってまいりたいと思ひます。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

6月の取組目標



生活目標

きれいな学校にしよう

保健目標

病気や虫菌をなくそう

清掃目標

雨具のしまつをじょうずにしよう

給食目標

清潔に心がけて食事をしよう